



平成 18 年 5 月 15 日

各 位

宮城県仙台市泉区明通三丁目 5 番
株式会社日本セラテック
代表取締役社長 武井 明
(コード番号：5345 東証第一部)
ただし上記は登記上の本店所在地であり、
実際の業務は下記の場所で行っております。
宮城県仙台市泉区明通三丁目 24 番地 1
問い合わせ先 経理部長 宇野 信一郎
電 話 番 号 022 (378) 9231 (代表)

平成 19 年 3 月期 業績予想の修正に関するお知らせ

平成 19 年 3 月期(平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)の業績予想につきまして、平成 17 年 5 月 26 日付「合併に関するお知らせ」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

1. 平成 19 年 3 月期 通期予想の修正 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 19 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	20,600	5,600	3,200
今回修正予想 (B)	15,000	2,500	1,300
増減額 (B－A)	△5,600	△3,100	△1,900
増 減 率 (%)	△27.2%	△55.4%	△59.4%
(ご参考)			
前期の実績 (平成 18 年 3 月期通期)	10,341	1,703	1,159

2. 業績予想修正の理由

業績予想のうち売上高につきましては、平成 17 年 5 月 26 日付の「合併に関するお知らせ」において売上高 20,600 百万円を見込んでおりました。当社の主力事業である半導体・液晶製造装置向けセラミックス部品は、業界の回復を受けて大幅な伸びが見込めますが、新規事業である静電チャック等の拡大が遅れております。また、MMC 事業の液晶製造装置向け部品の落ち込み及び価格の下落等があり、売上高は 15,000 百万円と、当初計画を 5,600 百万円、減少する見込みですが、修正後の計画でも、前期比 45.1%増と、大幅増収となる予定であります。

経常利益につきましては、当初予想 5,600 百万円に対して 3,100 百万円減の 2,500 百万円に減少する見込みです。売上減による利益の減少を、生産性の向上およびコスト削減等でリカバーいたします。修正後の計画でも、対前期比 46.8%の増加となる予定であります。

当期純利益については、当初予想 3,200 百万円に対して 1,900 百万円減の 1,300 百万円と対前期比 12.2%の増加となる見込みであります。なお、前期実績に比べて、経常利益の増益幅と当期純利益の増益幅が大きく異なるのは、従業員数が 300 名を超えたため、退職給付会計の方法を簡便法から原則法に変更することにより発生する積立不足額 230 百万円を特別損失で処理する予定であるためであります。

以上